



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

大阪労働局

Press Release

大阪労働局発表
令和8年6月17日

【照会先】
大阪労働局 労働基準部 安全課
(電話) 06 (6949) 6496



「大阪発・新4S運動推進大会」の開催 ～令和8年度 安全衛生表彰式～

健康が確保され安全で安心な職場の実現を目指し、労働災害を減少させるため、全国安全週間の期間中である7月1日（水）に、大阪労働局・管内各労働基準監督署及び府内15の労働災害防止団体等が主催する「大阪発・新4S運動推進大会」を開催します。

内容は別紙の大阪発・新4S運動推進大会概要のとおりです。

- | | |
|-------|---|
| 1 日 時 | 令和8年7月1日（水）13:30～ |
| 2 場 所 | エル・おおさか（大阪府立労働センター）エル・シアター2階大ホール
（大阪市中央区北浜東3-14） |

内 容

1 令和8年度の安全衛生表彰

大阪労働局（局長 たかはしひでのり 高橋秀誠）では、毎年、安全衛生成績が高い水準にあり、他の模範と認められる優良事業場及び関係事業場における功績者等を表彰しており、今年度も7月1日に大会式典を開催し、表彰式を行います。

併せて、当表彰式において厚生労働大臣賞の披露・伝達を行います。

2 事例発表

「阪神電気鉄道 健康経営の取組みについて」

阪神電気鉄道株式会社

人事部人事・企画担当課長 松木 正和 氏

3 特別講演

「元南極観測隊重機・車両メカニックが語る安全運行のための点検・メンテナンスの重要性 ～「あれ」「おや」の感性を高めて、未然に危機回避・事故防止～」

講師 （元）南極地域観測隊員 南極おじさん（伊藤 太市 氏）

◆取材を希望される場合には、事前に大阪労働局労働基準部安全課（☎06-6949-6496）まで、連絡をお願いします。

「大阪発・新4S運動推進大会」

- 内 容
- 主催者代表挨拶
大阪労働局長 高橋 秀誠
 - 安全衛生表彰
厚生労働大臣賞披露及び伝達授与
大阪労働局長賞授与
 - 基調講演
「これからの安全衛生行政について」
大阪労働局 労働基準部長 高橋 嘉寿満
 - 事例発表
「阪神電気鉄道 健康経営の取組みについて」
阪神電気鉄道株式会社
人事部人事・企画担当課長 松木 正和 氏
 - 特別講演
「元南極観測隊重機・車両メカニックが語る安全運行のための点検・メンテナンスの重要性 ～「あれ」「おや」の感性を高めて、未然に危機回避・事故防止～」
講師 (元)南極地域観測隊員 南極おじさん(伊藤 太市 氏)

【肩書き】

(元)南極地域観測隊員 重機オペレーター、各種建設機械のメンテナンス・車両関係のスペシャリスト

【プロフィール】

5回の南極地域観測隊参加、連続7年南極で年越しした唯一の日本人。標高4000m、-60°Cのドームふじ基地へ2回遠征。現在は帰国し引き続き特殊車両のメンテナンス業を営む傍ら、子供達へ南極の素晴らしさを伝えたり海外の日本語学校などにリモートで講演活動中。

一つ間違えば命を落とす場所での経験から、日本の建築現場で働く方達へ「安全意識」とは何かを伝えている。



大阪労働局 YouTube チャンネル 二次元コード

URL : <https://www.youtube.com/user/osakaroudoukyoku/playlists>



※ 毎年、安全衛生成績が高い水準にあり、他の模範と認められる優良事業場及び関係事業場における功績者を表彰しております。

今年度も以下の会場に受賞者等を招き「安全衛生表彰式」を開催します。

日 時 令和8年7月1日(水) 13:30～
安全衛生表彰式会場 エル・おおさか(大阪府立労働センター) エル・シアター2階大ホール
大阪市中央区北浜東3-14

令和8年度 安全衛生表彰式

「大阪発・新4S運動推進大会」

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、一度も中断することなく続けられ、今年で99回目を迎えます。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害は長期的には減少していますが、近年の労働災害については、死亡災害は減少傾向にあるものの、休業4日以上死傷災害は平成21年以降、増加傾向が継続しています。

特に、高齢労働者の増加等を背景として、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する死傷災害が増加し続けており、また、死亡災害については、墜落・転落などによる災害が依然として後を絶たない状況にあります。

このような状況を踏まえ、更なる労働災害の減少を図ることを決意して、

「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」

のスローガンのもとに令和8年度全国安全週間を展開いたします。

また、労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全に働くことができる職場環境を築くためには、令和5年3月に策定された第14次労働災害防止計画に基づく施策を着実に推進することが必要であり、計画年次4年目となる令和8年度においても、引き続き労使一丸となった取組が求められます。「大阪発・新4S運動」は、「安全 (Safety) は人々を満足させ (Satisfy)、輝く (Shine) 笑顔 (Smile) にします」をスローガンとして、安全衛生の基本となる4S (整理・整頓・清掃・清潔) からヒヤリハット事例の収集、KY活動、リスクアセスメント、労働安全衛生マネジメントシステムへとステップアップさせながら職場環境の整備につなげていくこととしております。

この運動の一環として各事業場等において安全衛生活動の一層の充実をご検討いただきたく、令和8年度「安全衛生表彰式」及び「大阪発・新4S運動推進大会」を開催しますので、本趣旨にご賛同いただき、多数の皆様がご参加くださいますようお願いいたします。

主催 大阪安全衛生大会運営会議

構成機関 大阪労働局・各労働基準監督署

(公社) 大阪労働基準連合会・各地区労働基準協会 建設業労働災害防止協会 大阪府支部
陸上貨物運送事業労働災害防止協会 大阪府支部 港湾貨物運送事業労働災害防止協会 大阪総支部
林業・木材製造業労働災害防止協会 大阪府支部 中央労働災害防止協会 近畿・大阪安全衛生総合サービスセンター
中央労働災害防止協会 大阪安全衛生教育センター (公社) 日本作業環境測定協会 大阪支部
(一社) 日本ボイラ協会 大阪支部 (一社) 日本クレーン協会 近畿支部
(公社) 建設荷役車両安全技術協会大阪府支部 (一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会 大阪支部
(独法) 労働者健康安全機構 大阪産業保健総合支援センター
(独法) 労働者健康安全機構 大阪労災病院治療就労両立支援センター
(公財) 安全衛生技術試験協会 近畿安全衛生技術センター

参加申し込み方法

参加ご希望の方は、大阪労働基準連合会受付サイト<https://www.daikiren.or.jp/>(右のQRコード)

からお申し込みいただき、申込完了メールが届きましたら印刷してご持参ください。

当日は、申込完了メールと引き換えに資料をお渡しいたします。

申込受付期間 6月1日(月)～6月26日(金)

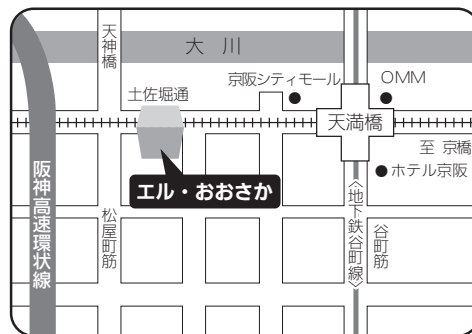


個人情報の取扱いについて

申込書にご記入いただきました個人情報につきましては、安全に管理し、他の目的には使用いたしません。

- 日時 令和8年7月1日(水)
13:30~16:30(13:00開場)
- 場所 エル・おおさか(大阪府立労働センター)
エル・シアター(2階大ホール)
大阪府中央区北浜東3-14
(地下鉄谷町線・京阪電車「天満橋駅」から西へ300メートル)
- 定員 700名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)
- 参加費 無料(どなたでも参加できます)

会場案内図



プログラム

開 場 (13:00)

開 会 (13:30)

- | | | |
|---|-------------|--|
| 1 | 開 会 の 辞 | (公 社) 大 阪 労 働 基 準 連 合 会 |
| 2 | 主 催 者 挨 拶 | 大 阪 労 働 局 長 高 橋 秀 誠 |
| 3 | 来 賓 紹 介 | 大 阪 府 知 事 吉 村 洋 文 氏
大 阪 市 長 横 山 英 幸 氏
日 本 労 働 組 合 総 連 合 会 大 阪 府 連 合 会 会 長 井 尻 雅 之 氏
公 益 社 団 法 人 関 西 経 済 連 合 会 会 長 松 本 正 義 氏 |
| 4 | 主 催 者 紹 介 | |
| 5 | 安 全 衛 生 表 彰 | 厚 生 労 働 大 臣 賞 披 露 及 び 伝 達 授 与
大 阪 労 働 局 長 賞 授 与 |
| 6 | 大 会 宣 言 | (独法) 労 働 者 健 康 安 全 機 構 大 阪 産 業 保 健 総 合 支 援 セ ン タ ー |

----- 休 憩 (10分間) -----

- | | | |
|----|---------|---|
| 7 | 基 調 講 演 | 「これからの安全衛生行政について」
大阪労働局 労働基準部長 高橋 嘉寿満 |
| 8 | 事 例 発 表 | 「【阪神電気鉄道】健康経営の取組みについて」
阪神電気鉄道 株式会社 人事部 人事・企画担当 課長 松木 正和 氏 |
| 9 | 特 別 講 演 | 「元南極観測隊重機・車両メカニックが語る安全運行のための点検・メンテナンスの重要性 ～「あれ」「おや」の感性を高めて、未然に危機回避・事故防止～」
(元)南極地域観測隊員 南極おじさん(伊藤 太市氏) |
| 10 | 閉 会 の 辞 | 中央労働災害防止協会 大阪安全衛生教育センター |
- 閉 会 (16:30)

特別講演 南極おじさん (伊藤 太市氏)

【肩書き】

(元)南極地域観測隊

重機オペレーター、各種建設機械のメンテナンス・車両関係のスペシャリスト

【プロフィール】

5回の南極地域観測隊参加、連続7年南極で年越しした唯一の日本人。

標高4000m、-60°Cのドームふじ基地へ2回遠征。

現在は帰国し引き続き特殊車両のメンテナンス業を営む傍ら、

子供達へ南極の素晴らしさを伝えたり海外の日本語学校などにリモートで講演活動中。

一つ間違えば命を落とす場所での経験から、日本の建築現場で働く方達へ

「安全意識」とは何かを伝えている。

